

# 矢小だより

第30号

令和7年1月31日

由利本荘市立矢島小学校

## 保護者アンケートについて

過日実施しました「学校教育に関するアンケート」にご協力いただき、誠にありがとうございました。集計結果並びに分析と今後の取り組みについて、次のようにまとめましたので、お知らせいたします。

尚、記述欄に記載されていたご意見、ご要望も載せましたので、併せてご確認ください。（記述のあったものにつきましては、概ね取り上げましたが、一部表現を変えたものや割愛させていただいた部分もありますので、ご了承ください。）

4…十分 3…まあまあ 2…少し不十分 1…不十分

|    | 評価項目                          | 6年度 | 5年度 | 前年比  |
|----|-------------------------------|-----|-----|------|
| 1① | 明るいあいさつを交わす                   | 3.3 | 3.1 | +0.2 |
| ②  | 自分のよさに気付き、友達のよさが分かる           | 3.1 | 3.1 | ±0   |
| ③  | 友達と共に成長しようと協力し合う              | 3.2 | 3.1 | +0.1 |
| ④  | 生活のきまりを守り、他に迷惑をかけない           | 2.9 | 2.9 | ±0   |
| ⑤  | 何事にもねばり強くやり抜く                 | 3.0 | 2.9 | +0.1 |
| ⑥  | 健康や安全に気を付けながら、友達と仲よく遊ぶ        | 3.3 | 3.2 | +0.1 |
| ⑦  | 進んで仕事に取り組む                    | 3.0 | 3.0 | ±0   |
| ⑧  | 自分の考えや思いをもち、はっきりと伝える          | 3.0 | 3.0 | ±0   |
| ⑨  | 人の話を目と心できちんと聞く                | 2.9 | 2.8 | +0.1 |
| ⑩  | いろいろな学習方法を身に付け、意欲的に学習する       | 3.0 | 2.8 | +0.2 |
| 2  | 学校の勉強を理解している                  | 3.1 | 3.0 | +0.1 |
| 3  | 家庭学習をよくやっている                  | 3.0 | 3.0 | ±0   |
| 4  | 自主的に読書に取り組む姿が見られる             | 2.5 | 2.4 | +0.1 |
| 5  | 矢島小の先生は子どもをよく理解している           | 3.2 | 3.4 | -0.2 |
| 6  | 学校での活動の様子をわかりやすく伝えている         | 3.3 | 3.4 | -0.1 |
| 7  | 子どもは家庭で学校での活動の様子を話している        | 3.2 | 3.2 | ±0   |
| 8  | 学校はコミュニティ・スクールとして家庭や地域と連携している | 3.3 | 3.4 | -0.1 |
| 9  | 矢島小の先生は保護者と連絡を取っている           | 3.1 | 3.4 | -0.3 |
| 10 | P T A活動は十分か                   | 3.2 | 3.4 | -0.2 |



由利本荘市立矢島小学校 〒015-0404 秋田県由利本荘市矢島町七日町字助の淵1-4

URL : <https://edu2.city.yurihonjo.lg.jp/yashima-es/>

Email : [yasima-es@edu.city.yurihonjo.akita.jp](mailto:yasima-es@edu.city.yurihonjo.akita.jp) 電話 56-2069 / FAX55-2721



### ○1～10までの設問に関するご意見

- ・家庭での子どもとの時間をしっかり取り、子どもの能力を引き出す努力を親がもっとするべき。
- ・本人の気持ち次第だと思うので、家でも心の成長につながるような関わりをしていく。
- ・諦めずに家庭で学校の様子を聞くようにします。
- ・前はいろいろ話してくれました。今は疲れているのか教えてくれません。
- ・「学校の勉強を理解していると思うか？」というところについて  
テストで間違いが続くとか、授業で困っている様子が見られるようであれば、分からないところを個別に指導していただくと分かるようになり、力も伸びていくと思うので、その時間がもてるともっとよいと思います。  
病気で休んだ間の学習を、個別に指導していただけるなどがあれば、分からないまま授業が進んでいくことがないのかなと思っています。
- ・家で自主的に宿題することがほとんどありません。キピーの日はやってくるが、キピーがない日は、寝るまでかかって宿題して親も大変です。キピーとは異なる放課後に学校に残って学習できる時間があればいいと思います。お友達と宿題した方が楽しいし、とてもはかどります。またお互いに教え合うことで学習内容が身に付くと思います。
- ・家では自主的にやろうとしないので、放課後に学校で友達と学習できる時間があればいいと思う。キピーとは別の友達と勉強すると家でやるよりはかどるし、互いに話し合っただけでより学習内容が身に付くと思う。自主的に子どもたちが学習するという考えで、先生などの見守りは要らない。
- ・生徒同士のトラブルの体験をもっと追究して解決してほしい。保護者からのクレームを受け、同じトラブルが再度続いていることがあった。解決策を考えて欲しい。
- ・子ども達の意見を聞いて取り入れること。問題が起こったときに寄り添って話をきくこと。難しいことですが、地道に積み重ねて子ども達の信頼と尊敬を獲得してほしいです。
- ・PTA活動の負担が少し大きいと思う。

### ○本校の教育（学校行事も含む）に対するご意見、ご要望

- ・熱心に子ども達を見守り、教育してくださっていて有難い限り。感謝しかない。
- ・子ども達の能力を引き出し、しっかり寄り添って教育してくださっていて感謝しかない。
- ・連携校として、効果的に中・高と関わる活動を期待しています。
- ・生徒同士のトラブルがあった際、子ども同士で解決する力を作る環境作り、教育を行ってほしい。
- ・矢島という狭い地域の中で育つので、よく言えば伸び伸びとしていて、勉強に対しての危機感や緊迫感がないように思います。これが、中学生でもそのまま、高校受験になってから苦戦しているように思います。小学生のうちから、自分たちの学力が全国的にどの位置にいるのか客観的に知る機会がもっとあるといいなと思います。
- ・10歳をお祝いする会を授業参観と同じ日にすると、兄弟姉妹の授業を見に行けないので、違う日にしていただけたらなと思いました。
- ・スキー教室を希望制にしてほしい。（他に1名から同意見有り）
- ・スキー教室はスキーじゃなくても雪遊びとかにしてもいいのかなと。1年に一度しかないのもそれにお金を使わなくてもいいかなと思います。
- ・コロナ前に行っていた秋の鍋っこが、また行事としてあればいいなと思いました。縦割り子どもたちが仲良く協力しあって作る豚汁など、きっといい思い出になると思います。
- ・八朔祭りを学校行事の1つとしてほしい。少子化で参加者が少ない。矢島町の歴史に触れることができる貴重な機会だと思う。夏休みをその分短くしても良い。伝統を守るために参加しても、次の日の学校は辛すぎると思います。
- ・運動会の親の競技やPTCA等、親が中心となり学校側が関わらない部分の連携がきちんとなっていないと感じています。仕事の関係で参加出来ない事の方が多いですが、それでも学校行事だからと調整はしようと思っている中で、仲の良い親同士ですすんで決まってしまう行事になっているのであれば、必要ないのではないのかと感じております。

○矢島小に特に力を入れてほしいこと（上位5項目）※複数回答

- ①礼儀・礼節〔56人〕      ②個に応じた指導〔47人〕      ③自ら学ぶ力の育成〔44人〕  
④心の教育〔37人〕      ⑤学力の向上〔34人〕      ⑥コミュニケーション力〔34人〕

○分析と今後の取組

〔分析〕

- ・昨年と比較し、全体的に大きな変化は見られない。「1お子さんの様子」に関しては、+の項目が多い。「子どもの理解」「保護者との連絡」について、若干ではあるが一になっている。
- ・各項目の比較では、「読書」について、数値が低く、「少し不十分」「不十分」が多い。

〔今後の取組〕

- ・学習について、各教科の基礎・基本を大切にし、子どもたちが「分かった、できた」を実感できる授業を進めていくよう、授業改善に一層努めていきます。また、一人一人の実態に合わせて支援をしていきます。
- ・家庭学習の習慣化については、内容を授業と連動させるなど、子どもが必要感をもって取り組むことができるようにすることで、主体的な取組を促していきます。
- ・「子どもの理解」「保護者との連絡」に関して、ご意見に書かれている内容を真摯に受け止め、何かしらのトラブル等の時には、どのような対応をしたら子どもたちの成長につながるのか、保護者の皆様と共に考え、共通理解を図りながら進めていきます。
- ・「読書」は、図書館の利用や本の貸し出しなどの状況から、子どもたちが読書に親しんでいる様子が見られます。ご家庭で自主的に読書をするかどうかは別として、今後も図書委員会の活動を充実させるなど、押しつけではなく、子どもたち自身で読書を奨励していける環境を整えていきます。
- ・P T Aに係る事項については、P T A役員の方々とも相談し、今後の対応を検討していきます。